

千里中央駅周辺
まちづくりワークショップ

これから千里

まちの記憶って なんだろう？

第1回

ーまちの記憶を見つけるワークショップー

2025 **11/16** ①
14:00～16:30

会場 千里文化センター「コラボ」集会場

1962年のまちびらきから始まった千里ニュータウンの歴史。これまで長い年月をかけて、さまざまな人々の暮らしが積み重なり、まちの風景がかたちづくられてきました。そして、ライフスタイルの変化にともない、まちの風景も少しずつ変化しています。まちに根付く魅力とは？未来の暮らしとは？千里のこれからを考えるヒントを見つけ、未来へとつなぐ方法を一緒に探しましょう！

第1部トークプログラム

千里のまちを調査し発信し続ける二組のゲストを招いて、調査の手法や大切な考え方を学びます。

ゲスト ・ディスカバー千里（太田博一さん、鈴木毅さん）
・もぐら調査団（辰巳雄基さん）

第2部ワークショップ

千里の「いまある風景」を活かし、次の世代に何を引き継ぎたいのか、どんな記憶を残したいのかを考えます。

主催：豊中市

これから千里

まちの記憶を見つける ワークショップ

プログラム

ゲストトーク 千里のまちについて

- ・ディスカバー千里(太田博一さん、鈴木毅さん)
- ・もぐら調査団(辰巳雄基さん)

千里の歴史を記録し続ける二組のゲストを招いてまちの魅力を深堀りします。

ワークショップ 未来につなぐまちの記憶

参加されたみなさんと一緒に、未来につなぎたいまちの記憶を考えます。

ゲスト

ディスカバー千里



千里ニュータウンの歴史と価値を発見し共有するために、調査・研究、思い出などのアーカイブ、情報発信を行なっている。千里をわかりやすく紹介する「大きな本」の展示、絵葉書など千里グッズの販売、ぶらりまち歩きも実施。

<https://discover-senri.com>

もぐら調査団



千里ニュータウンやその周辺に住む、住んでいた人たちの個人的な思い出を聞き、言葉を集め、今に伝えるすべを探るプロジェクト。様々な世代、色々な得意技をもつ調査員と共に話を聞き、街を歩き、資料を調べて活動している。落語会、展覧会を行う他、「もぐら新聞」の発行もしている。

申込み

右記のQRコードから申込みをお願いします

締切 11月14日(金)

定員 50名程度

参加費 無料



豊中市都市計画推進部 都市整備課 北部整備係

TEL 06-6858-2674 FAX 06-6854-9534

Mail hokubuseibi@city.toyonaka.osaka.jp

スケジュール

各回時間は14:00~16:30、会場は千里文化センター「コラボ」を予定しています。申込みは各回ごとに行います。

第2回 12月13日(土)

第4回 1月24日(土)

第3回 12月21日(日)

第5回 2月14日(土)

※日時は変更になる可能性があります

これまでの 「これから千里」の取り組み

2018年度

千里中央地区活性化基本計画

千里中央駅周辺の再整備の方針を示した計画。官民が連携するエリアマネジメントを推進。

2022年度

千里中央駅周辺のこれからのを考える ワークショップ2022

これからの千里が“こうなったらいいな”という将来像を考えました。



2023年度

せんり まなぶ くらす

本事業に参画する企業のみなさんと、千里のことを学び企業として地域と連携するアイデアを考えました。



千里中央駅周辺のこれからのを考える ワークショップ2023

企業からのアイデアをさらに地域のみなさんとブラッシュアップするワークショップを開催しました。



千里アクティビティガイド ーこれ、せん?ー

ワークショップで生まれた地域と企業が連携して実現したいアイデアをアクティビティガイドとしてまとめました。



2024年度

千里のの交流会

地域住民と企業のみなさんが交流できる機会づくりとして交流会を開催しました。



千里中央駅周辺のこれからのを考える ワークショップ2024

「これせん」の実現に向けて、具体的な活動を考え実践するワークショップを開催しました。



せんりひとつなぎフェス

千里中央駅や東町公園を会場に、ワークショップから生まれた活動を実践しました。



詳細は豊中市HPより

